

「太平山麓九条の会」だより

事務局：須黒法律会計事務所
〒328-0027 栃木市今泉町 2-4-18 FAX0282-22-3757
電話連絡先 0282-22-7079(増田) Eメール oohirasanroku9jo@yahoo.co.jp



QRコード



222号
2026年3月27日発行

「憲法を守ろう！」の声をあげましょう！

5月3日(祝)スタンディングでアピールしましょう

- ◆ 日時:5月3日(祝)
10時から約1時間
- ◆ 場所:イオン・カワチ交差点



高市政権になってから、憲法改悪の動きが急になってきました。戦後80年余り、戦争に巻き込まれることも、戦死者をだすこともなく、今まで来たのも、憲法9条があるからです。その9条に手を入れて、自衛隊を明記しようという動きが出ています。法は、新しく書き加えた方が優先します。武力を持つことも、国の交戦権も禁止していた9条が壊される恐れがあります。今までも安保法制などの解釈改憲で、かなり9条が壊されてきていますが、まだ戦争に踏み出すことへの歯止めにはなっていません。

まだ声を出せるうちに、「憲法守れ！」の声を大きく上げ、改憲の動きにストップを掛けましょう。栃木市民ネット・栃木市民の会協同共催でスタンディングが計画されました。たくさんの方のご参加をお待ちしています。自分のできる範囲でいいですから参加しませんか。

憲法記念日集会 講演:伊藤千尋さん

- ◆ 日時:5月3日 13時30分から
- ◆ 場所:とちぎ健康の森・講堂

栃木革新懇と九条の会・栃木との共催

「つながろう 憲法いかして平和な世界を！2026憲法大集会」

- ◆ 日時:5月3日 午後1時から集会開始

- ◆ 東京臨海広域防災公園

その前の午前11時からこども憲法ひろばや音楽ライブなど。

- ◆ スタンディング 4月9日(木) 市役所前 4月19日(日) とちぎコープ前 16時から

太平山麓9条の会の歴史・山本有三と憲法

9条かるたの展示で参加

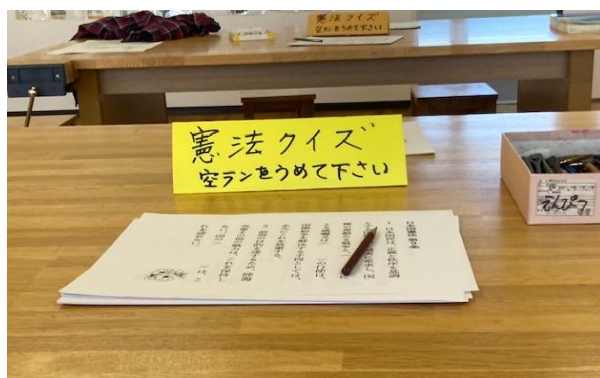


3月8日（日）栃木市交流センター全館を使って、くららフェスタが開催されました。太平山麓9条の会も、会の歴史、山本有三と憲法、かるたの展示、絵本の展示で参加しました。9条に関わる催しとして、憲法クイズも用意しました。9条の会の歴史についてはそれぞれの催しのチラシを展示しましたが、それを見ながら、当時の思い出を語る方もいました。

山本有三と憲法の展示については、「知らなかった」という人もいて、展示してよかったという思いになりました。

9条の条文の一部を抜いて、そこに入る言葉を入れてもらう憲法クイズは、あまり人気はなかったのですが、お母さんに援助してもらいながら、挑戦する小学生もいました。

このクイズをしてみて、多くの方が9条の条文に触れていないことが解りました。この大切な9条の条文をもっと身近なものにしていかなければと思いました。



九条の会のアピール (概略)

高市極右政権成立による憲法9条破壊と戦争国家体制づくりに立ち向かおう

自民党と維新の会の連立合意を受けて、高市早苗自民党総裁が首相に指名され、高市内閣が発足しました。「戦後」を根底から覆す極右政権の登場です。

高市政権は、明文改憲を、本命の9条改憲を主軸に据えて強行する方針を打ち出しました。中国を念頭に置いた戦争体制づくりを一層加速するには9条の明文を改変しなければならぬという判断による企てです。

高市政権は、戦争体制づくりのための9条破壊をさらに加速させようとしています。「安保3文書の前倒し改定」、「反撃能力（敵基地攻撃能力）をもつ長射程ミサイル」の整備「次世代動力を活用した潜水艦の保有を推進」するなどの大軍拡のスピードアップを図り、それを支えるべく防衛費のGDP比2%への増額を2年前倒しし、補正予算で今年度中に実施する方針を打ち出しました。軍需産業の育成を加速するため、「防衛装備移転3原則の運用指針の緩和」、「武器輸出を認める5類型」の撤廃も狙っています。

いわゆる「スパイ防止」法に関しては、内閣情報調査室の「国家情報局」への格上げによって、「スパイ防止」の名目で市民に対する監視体制を強化して、戦争国家体制をより一層固めようとしています。

こうした憲法破壊の政治をより「迅速に」強行するため、高市政権が衆議院議員の比例定数削減案を臨時国会に提出し成立させようとしていることも見逃せません。

高市自維政権の登場で、いま、日本の「戦後」、憲法が岐路に立っています。憲法9条にとどまらず、人権、民主主義が危機に晒されています。高市政権の企てに危惧を持つ全ての市民が声を上げましょう。全国各地の市民が一斉に立ち上がり、これに抗する世論を巻き起こし、高市政権の危険な策動を阻止し、はねのけましょう。九条の会もその先頭に立つことを決意します。